

答弁書第四一号

内閣参質一七〇第四一号

平成二十年十月十日

内閣総理大臣 麻生 太郎

参議院議長 江田 五月 殿

参議院議員白眞勲君提出米国大手証券会社への日本企業の出資・買収に係る日本政府の関与に関する質問
に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員白眞勲君提出米国大手証券会社への日本企業の出資・買収に係る日本政府の関与に関する
質問に対する答弁書

一及び二について

金融機関の出資等については、各々の金融機関がその経営戦略に基づき、的確なリスク管理と自らの責任ある経営判断の下で検討することが基本であることから、個々の事案における政府とのやりとりについては、その有無を含め、答弁を差し控えたい。

また、金融庁においては、金融機関に対する立入検査、報告徴求、日常のヒアリング等を通じて適切な経営管理態勢、リスク管理態勢の確保を図っているが、個々の事案における対応については、金融機関の競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあること等から、答弁を差し控えたい。

